
生誕 160 年記念「グランマ・モーゼス展—素敵な 100 年人生」
7月10日（土）から名古屋市美術館で開催！

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）では、名古屋市美術館、東映と共催で、生誕 160 年記念「グランマ・モーゼス展—素敵な 100 年人生」を、7月10日（土）～9月5日（日）名古屋市美術館にて開催します。



Celebrating the 160th Anniversary of Her Birth

GRANDMA MOSES A Retrospective Exhibition

生誕 160 年記念
グランマ・モーゼス展
 素敵な 100 年人生

人生は自分で作りあげるもの これまでも これからも — グランマ・モーゼス

2021年 **7月10日 sat** ~ **9月5日 sun**

名古屋市美術館 Nagoya City Art Museum 芸術と科学の社

休 日 | 毎週月曜日（ただし、8月9日〔月・祝〕は開館、8月9日から8月15日は休まず開館）
 開館時間 | 午前9時30分～午後5時、7月23日を除く金曜日は午後5時まで（いずれも入場は開館の30分前まで）
 観 覧 料 | 一般 1,500/1,300円、高校・大学生 1,000/800円、中学生以下無料 ※（ ）内は通常前売りおよび20名以上の団体料金
 ●前売券は主要プレイガイド、チケットぴあ（Fコード 685-587）、ローソンチケット（Lコード 42068）、セブンチケット（セブンコード 088-848）、イータラス、CNプレイガイド、主なコンビニエンスストアなどでお求めいただけます。
 ※前売券は2021年7月9日（金）まで ●障害者の方、高齢者の方は、手帳または交通手帳の提示により本人と付添者各名まで当日料金の半額にて観覧いただけます。 ●名古屋市交通局発行の「トニオ子犬マーク」一泊乗券（乗員1名利用）で乗車された方は100円割引。 ●名古屋市立中央図書館が主催する「読書」の企画で団体料金優待があります。 ●いずれも事前予約が必要です。 ●「グランマ・モーゼス展」の観覧券で乗車券はご利用できません。
 主 催 | 名古屋市美術館、メ〜テレ、東映
 協 賛 | アメリカ大使館、名古屋市立小中学校PTA協議会
 協 賛 | 瑞穂ジャパン、NISSHA
 協 力 | キャラリーストーン・エティエンヌ、ニューヨーク、日本航空、名古屋交通局

名古屋美術館 Nagoya City Art Museum 〒460-0008 名古屋市中区東2-17-25（芸術と科学の社、白川公園内） TEL. 052-212-0001 FAX. 052-212-0005 http://www.art-museum.city.nagoya.jp/

アートメディア・ローソンチケット・グランマ・モーゼス（主催）011-3818 個人輸入・インポート・エティエンヌ・ニューヨーク 011-3818 Grandma Moses Properties Co., NY

検索

※お好きなチケットなど最新情報はこちら

グランマ・モーゼスは、無名の農婦から、70代で本格的に絵を描き始め、80歳の時ニューヨークで初めての個展を開きました。身近な出来事や自然への温かなまなざしを映した作風とそのユニークなキャリアは、当時、大恐慌や第二次世界大戦を経験し疲弊していたアメリカの人々の心をとらえ、一躍人気作家となります。日本でも1980年代に初めて紹介されて以来、根強いファンが多くいることで知られています。

今回、生誕160年を機に特別に企画された本展は、国内で開催される回顧展としては16年ぶり。

第1章「アンナ・メアリー・ロバートソン・モーゼス」、第2章「仕事と幸せと」、第3章「季節ごとのお祝い」、第4章「美しき世界」から成る4章構成により、最初期の作品から100歳で描いた絶筆、また愛用品や関連資料まで、初来日を含む約130点を展示します。

自然や素朴な暮らしを愛し、たくましく誠実に、素敵に100年を生きたモーゼスおばあさんの世界を紹介します。

<主な見所>

- (1) アメリカの国民的画家であり、日本でも人気の高いグランマ・モーゼスの画業と人生をたどる16年ぶりの本格的な回顧展です。
- (2) 日本初公開となる《村の結婚式》、遺作《虹》を含む代表作品を展示します。
- (3) 80歳で個展を開催し、国民的画家になるまでの軌跡を、作品だけでなく、写真、愛用品、また彼女が遺した言葉と併せて多角的な展示で紹介します。
- (4) 101歳まで生き抜いたモーゼスの人生を通じて、「人生100年時代」といわれる今日の私たちに、生きる勇気と幸せに生きるヒントを伝えます。

●開催概要

1 展覧会名 生誕160年記念「グランマ・モーゼス展—素敵に100年人生」

2 会 期 2021年7月10日(土)～9月5日(日) 【51日間】

開館時間:午前9時30分～午後5時、7月23日を除く金曜日は午後8時まで

いずれも入場は閉館30分前まで

休館日:月曜日(8月9日は開館)

※8月9日から8月15日は休まず開館

3 会 場 名古屋市美術館

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-17-25 [芸術と科学の杜・白川公園内]

TEL:052-212-0001 FAX:052-212-0005

- 4 主催** 名古屋市美術館、メ～テレ、東映
- 5 後援** アメリカ大使館、名古屋市立小中学校 PTA 協議会
- 6 協賛** 損保ジャパン、NISSHA
- 7 協力** ギャラリー・セント・エティエンヌ、ニューヨーク、日本航空、名古屋市交通局
- 8 観覧料** 一般:1,500 円(1,300 円)、高大生:1,000 円(800 円)、中学生以下:無料

()内は前売及び 20 名以上の団体料金

9 展覧会公式ホームページ

<https://www.grandma-moses.jp/>

10 関連催事 展覧会解説会

① 7月18日(日) 午後2時～(約60分)

② 8月21日(土) 午後2時～(約60分)

講師:井口智子(名古屋市美術館学芸課長)

会場:名古屋市美術館 2階講堂

定員:90名(先着順。午後1時30分に開場し定員になり次第締切)

入場無料。ただし聴講には展覧会観覧券(観覧済みの半券も可)が必要。